

ニュースレター

いりおもでの森から

林野庁 九州森林管理局
西表森林環境保全ふれあいセンター
平成21年7月発行 20号



WWFジャパン南西諸島生物多様性評価プロジェクト検討会に出席

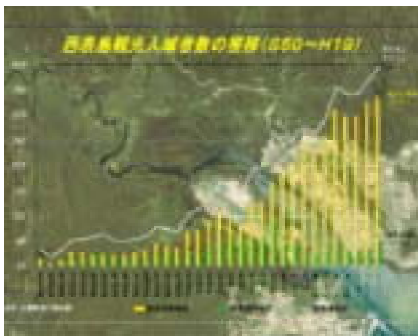
6月27日(土)から28日(日)の2日間、那覇市で(財)世界自然保護基金ジャパン(WWFジャパン)の主催により、南西諸島生物多様性評価プロジェクト検討会が開催されました。



検討会の様子

この検討会は、2009年度までに南西諸島の自然環境を包括的に捉え直し、生物多様性の観点から優先的に保全すべき地域、取り組むべき課題を利害関係者と共に抽出するプロジェクトに取り組んでいます。当センターからは、行政機関からの話題提供として、「仲間川流域のマングローブ林のモニタリング」について濱田自然再生指導官が説明を行いました。

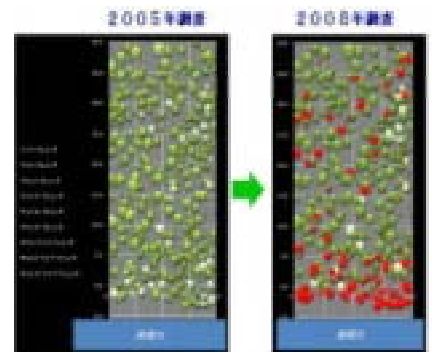
参加者からは西表島におけるトレッキングなどによる入り込み者の増大に対する対応方法や西表島森林生態系保護地域に関する質問などがあり、西表島の自然保護に対する関心の高さが伺えた検討会でした。



西表島への入込者数の推移



モニタリング箇所
(赤・黄色のテープ内)



モニタリング箇所の枯損状況
(赤は枯損木)

JICA研修生を案内

6月18日(木) JICA研修生9名と、引率者及び通訳2名、総勢11名を西表島の仲間川流域及び南風見海岸等のモニタリング調査箇所を案内し、調査内容等について説明しました。当日は梅雨真っ直中であり、降水確率50%と高率でしたが、青空からの雨粒は全く無く、さんさんと降りそそぐ強い日射しの中での実施研修となりました。立っただけで額からは汗がしたたり落ちる程でしたが、それでも研修生は元気いっぱい汗を拭きながら当センター職員の説明を熱心に聞き入っていました。



JICA研修生と講師の一行

事務所前にて「リュウキュウツチトリモチ」の説明

6月24日(水)、石垣地方合同庁舎1階の事務所前にパネル展示しているリュウキュウツチトリモチの写真をたまたま見かけた方が質問してきました。

「これは植物なのかどうか。名前がわからなかった。」などの質問を受け、遠山自然再生指導官が、リュウキュウツチトリモチの写真を見せながら説明し、訪問者は納得して帰られました。

今後も、合同庁舎を訪れる方や植物に興味のある方などが少しでも立ち寄って見て頂けるよう展示にも工夫をしていきます。



事務所前にて説明

平成21年度那覇自然環境事務所、沖縄森林管理署及び当センターとの連絡会議の開催

6月30日(火)、那覇市において三者による連絡会議が開催され、沖縄森林管理署より保護林内の緊急対策事業、イリオモテヤマネコなどの希少野生動植物種保護管理事業など、那覇自然環境事務所からは自然公園内の施設整備や新たな国立公園の指定に向けた取り組みなど、当センターからは、今年度新たに取り組んでいる事業の内容などについて説明がなされ、それらに係る質疑応答が行われました。

最後に、事業実施にあたっては地域住民の理解と協力が必要不可欠であることから、今後とも共通する課題について情報交換を密にすることで会議を終了しました。



会議の様子

平成21年6・7月期ヒナイ川、西田川の利用状況調査報告

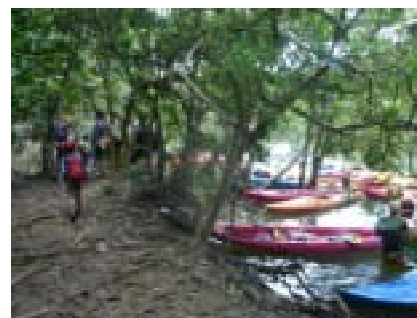
ヒナイ川の利用状況調査(毎月1回)を6月9日(火)、7月24日(金)に、西田川の利用状況調査(2ヶ月に1回)を6月12日(金)にそれぞれ実施しました。

ヒナイ川では、6月期はカヌーツアー10組(ガイド含め40名)、レンタルツアー1組(2名)計42名。7月期はカヌーツアー17組(ガイド含め89名)、レンタルカヌーツアー1組(ガイド無しで4名)トレッキングツアー1組(ガイド無しで5名)合計19組(98名)でした。

西田川では、カヌーツアー2組(ガイド含め10名)、レンタルツアー1組(4名)計14名でした。

7月期のヒナイ川利用状況調査では、夏休みに入ったこともあり、子供さん連れの家族旅行などで相当の利用者を予想していましたが、当日は、例年になく利用者は少ないようでした。ツアーガイドからも「今年は、何故か少ないようだ」との声が聞かれました(今年の7月30日(水)調査では、26組147名でした)。

また、ヒナイ川の船着き場付近ではヤエヤマアシナガバチの巣があり、今後、本格的な蜂の活動期に入ることから、決められた歩道以外へは立ち入らないようにしましょう。



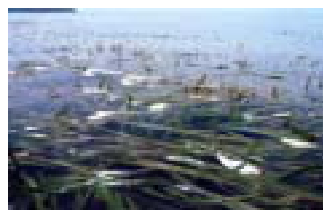
7月：船着き場
(ヒナイ川)



蜂の巣に注意
(ヒナイ川)



西表島の部分日食
2009.7.22(10:52)



ウミショウブ(美田良浜)
2009.7.22(13:18)



異常潮位の状況(大原港)
2009.7.24(8:48)

さて、西表島では、7月第4週に部分日食、ウミショウブの開花及び高潮による異常潮位など自然の神秘を感じる現象を相次いで観察することができました。

大原中学校学校の「西表島横断（事前踏査・学習会）」を支援

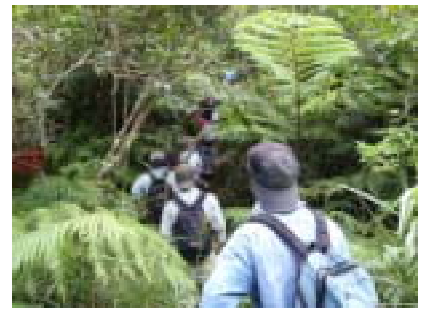
竹富町立大原中学校の在校三年間における三大大行事の一つである「西表島横断」への支援依頼を受け、7月5日（日）実施の本番前に横断道の事前踏査、事前学習会が実施されました。

6月27日（土）、大原中学校の職員・保護者等13名により実施された横断道の事前踏査は、9時に浦内川舟着場を出発、12時30分イタチキ川に到着、その後昼食を済ませ再出発し、横断の最終出口である大富口に全員が到着したのが19時を少し過ぎた頃となりました。当日の天候は早朝からうだるような暑さのため、熱中症も心配されましたが、全員無事に踏査を終了することができました。

7月3日（金）、生徒達と当日参加予定の保護者等を対象に実施された事前学習会では、当センターの遠山自然再生指導官が西表島横断の概要、山登時の注意事項及び西表島の植生などについてパワーポイントを使って説明し、参加者からは活発な質問などが出され熱気あふれる事前学習会となりました。

しかし、本番当日の7月5日（日）は早朝（2時頃）からものすごい雷雨が大原地区を中心に襲来し、西表島横断は残念ながら中止を余儀なくされましたが、事前学習会などで西表島の森林の情報を伝える事は出来ました。

今後も西表島の森林環境教育などを積極的に支援していくこととしています。



本番に向けて事前踏査



体育館での事前学習会

仲間川地区保全利用協定の更新作業に関する意見交換会に出席

7月15日（水）、西表島にて仲間川地区保全利用協定（ ）の事業締結者及び沖縄県等の行政関係者15名が集まり保全利用協定の更新に向けての意見交換会が開催されました。

事務局から保全利用協定の更新及び更新作業に要するスケジュール等について説明があり、干潮時におけるマングローブ遊覧のあり方などについて参加者から活発な意見が出され、当センターからは、仲間川流域におけるモニタリング調査について説明を行いました。

なお、モニタリング調査箇所は、仲間川天然保護区、西表石垣国立公園、西表島森林生態系保護地域などに指定されており、これらの法規制に基づき関係機関と協議してモニタリング調査を実施していますが、この有効期限が近々切れることから、

これまで実施してきたモニタリング調査の取りまとめを行い、事務局から要請があった更新に必要な添付資料として提出することとしています。



仲間川のマングローブ林と観光船



調査箇所の隣を行き交う観光船



調査杭と水の濁り

（ ）「仲間川地区保全利用協定」とは、

沖縄振興特別措置法第21条に基づき、環境保全型自然体験活動を行う場所の適切な保全と利用を行うために、地域住民・関係者からの意見を適切に反映し事業者間で自主的にルールを策定・締結すること。主な取り組みは、仲間川マングローブ林保全のため、観光船の巡航速度を20ノット以下とし、徐行区間では5ノット以下で航行すること及び事業締結者自らがマングローブ林のモニタリングを定期的実施することなどに取り組んでいる。

西表島の樹木

今回は、絶滅危惧種の西表島の植物を紹介します。

ゴバンノアシ (サガリバナ科サガリバナ属)

学名 : *Barringtonia asiatica* (L.) Kurz.

分布 / 日本では西表島、石垣島に稀産し、台湾、マレーシアなど太平洋諸島に分布
環境省レッドデータリスト : 絶滅危惧 A類 (CR)

生育環境・形態など

高さ8～10mに達する常緑小高木で、西表島では海岸林内にごく稀に生えているほか、庭先に観賞用として植えられている。葉は革質で艶があり、長楕円形で長さ20～40cm、幅15～20cmと大型である。花は5～9月頃、夜に開花し朝には落ちてしまう一夜花である。花弁は4個で白色、雄しべは細長く極めて多くつける。色は下部は白色で上部の方ではしだいに紫色を帯びてくる。果実は4～5角形で名前の由来である「碁盤の脚」によく似ている。

庭先に植えられてあるのは、台風の後、海岸に漂着した果実から発芽生育させたものと思われる。



花と蕾 (2009.7.22 東部海岸にて)



花 (2009.6.10 船浦)



果実 (2007.10.1 西部海岸)



訂正のお知らせ

平成20年度に編纂した「西表島の名木集」のP1、仲間川のサキシマスオウノキの小さい木の幹周りの数値に誤りがありましたのでお知らせ致します。

正 幹周り : 254 cm
誤 幹周り : 80 cm

林野庁 九州森林管理局 西表森林環境保全ふれあいセンター

〒907-0004 石垣市字登野城55-4 石垣地方合同庁舎内

TEL:0980-88-0747 FAX:0980-83-7108 URL: <http://www.kyusyu.kokuyurin.go.jp/huresen/huresentop.htm>